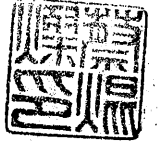


福地茂雄NHK会長 殿

## NHKの偏向番組に対して抗議し訂正を要求

台湾歌壇有志一同（60名）  
文責 台湾歌壇代表 蔡焜燦



私どもは日本領台時代に日本国民として生れ、日本人としての教育を受けた所謂日本語世代がメンバーの中心となり、日本の伝統的な短歌を40年以上詠み続けている「台湾歌壇」の有志です。美しい日本語とその心に魅せられて、命ある限り短歌を詠み続けてゆこうと、高齢化の進む中でお互い励ましあって今日に至っております。

貴社が去る4月5日に放送した「JAPAN デビュー・アジアの一等国」は放映と同時に日本のみならず台湾の多くの人々から批判の声が上がっています。

その編集に偏向、歪曲、捏造があったとしてインタビューを受けた人々からさえ、批判の声が上がっているにもかかわらず、あくまで「番組には問題はなかった」として、多くの方々の疑問や批判に公開説明または訂正される様子は見られません。しかし、あの番組は確かに恣意的な編集が目立ちすぎます。

例えば「日台戦争」にしても「人間動物園」にしても、インターネットで検索しても回答が出ない、または「定説ではない」言葉を、日本の公共放送であるNHKが堂々と使用するその意図はどこにあるのでしょうか？

歴史を振り返り、未来に生かしたいなら、なぜマイナス面のみを誇張し、インタビューを受けた人々の言葉を、編集の都合の良いところだけ繋ぎ合わせるのでしょうか。その真意を解し兼ねます。インタビューを受けた方々を困惑させ傷つけ、悲しませ、また高士村の善良なパイワン族にいたっては、お年寄りの言った意味とは全く異なる「人間動物園」に結びつけるなどは、ひどい捏造ではありませんか。貴社のそういった編集態度を私どもは見逃すことが出来ません。またこれを見た台湾を知らない日本の人々が、台湾を誤解してしまうことを深く憂う者であります。

私ども日本語世代の台湾人は、知日、親日、愛日、懐日（日本を懐かしむ）はあっても、「反日」はいません。そういった日本語世代の人々の感情を傷つけた「JAPAN デビュー・アジアの一等国」の番組に対して、私ども有志一同はこの番組の偏向、歪曲、捏造の編集態度に抗議し訂正を要求いたします。

以上。

平成21年 7月15日

NHK への抗議書に添えて（短歌十一首）

蔡焜燦

- 「日本の恥かき協会」台日のよき絆をばゆめ汚すなよ
- あな哀れ「日本放送協会」よ 歪むるなかれ正しき歴史

鄭垠耀

- 日本人になり切る外に選択肢無かりし我等昭和の時代
- 日本人になり切らんとせる人等指し反日と言ふ現なるかや

蔡西川

- NHK よそんなに日本が憎いのか「正論」の記事を肯ひて読む

莊進源

- 親日の台湾人に無情なる打撃あたへし君にくらしや

黄教子

- なにゆゑに自国の悪のみ流すかと「JAPAN・デビュー」見つつ悲しも
- 日台の絆の強さを確信す「JAPAN・デビュー」への抗議の声に

游細幼

- 台湾は心の故郷教へ子は吾子とふ恩師訪ふ墓参り
- 帰国せし米寿を迎ふる吾が恩師のひとり暮しに思ひ走らす

李錦上

- 引き揚げの恩師見送る寂しさに拭ひし涙胸に残れる

